

## 館長だより第34号（2022・12）

「チャレンジ ジュニア学芸員」表彰式・および展示について

秋期特別展「紀氏、大地を開く一宮井用水と耕地開発」は、12月4日に終了いたしました。

和歌山県とかかわりの特に濃い紀氏を対象とした展示で、多くの方々に紀氏によって拓かれた大地とそこを流れる宮井用水と耕地開発について、古代から近代にいたる様々な歴史的事象を取り上げてわかりやすく解説したものでしたが、皆様方にはお楽しみいただけましたでしょうか？

第8次感染が広がる新型コロナ禍の中、お越しいただいた皆様方には感染防止対策にご協力をいただき、ありがとうございました。

さて「チャレンジ ジュニア学芸員」は、昨年度までは平成26年度以来、「チャレンジ ジュニア考古学」として、主に考古学的な作品を県下の小・中学生に応募していただいたものでした。今年度からは広く歴史分野にまで拡大し、新たに「チャレンジ ジュニア学芸員」として出直しました。本年度は、令和4年7月から11月まで募集し、17作品の応募がありました。12月11日（日）午後から風土記の丘資料館に於いて、表彰式・および研究発表を行いました。

受賞作品は以下の通りです。

### 【個人研究部門・小学生の部】

最優秀賞 「縄文時代の食生活③」 河野仁宥（和歌山市立川永小学校5年生）  
優秀賞 「和歌山の養蚕」 河野日香（和歌山市立川永小学校3年生）  
奨励賞 「上杉謙信霊屋と高野山」 瀬元優奈（海南市立内海小学校6年生）  
「家庭科新聞①涼しく快適に過ごす住まい方 ②洗濯の歴史」  
森下心音（和歌山県立和歌山盲学校小学部5年生）

### 【個人研究部門・中学生の部】

最優秀賞 「横穴式石室の双壁 天王塚古墳と大野窟古墳—古代人の死生観と日本神話—」 岩橋直哉（和歌山市立高積中学校3年生）  
優秀賞 「赤木城とは」 宮本璃香（和歌山市立明和中学校2年生）

### 【団体県研究部門】

最優秀賞 「古代人の衣・食・住を辿る！—文明の進化の確認—」  
和歌山市立高積中学校科学部

これらの作品を含めた全17作品を資料館ロビーにて1月15日（日）まで、展示しております。

\*なお資料館ロビーは入館料不要です。